

提言のまとめ

3つの井戸の調査から得られた知見および政策提言

源智の井戸

1. 「水汲み場」を維持していくために**フリーライダーが掃除する仕組みづくり**
(利用したら掃除する規範を根付かせる)
2. **掃除しやすい環境を整える**
(①木枠を外す②石を取り除く／減らす③適切な掃除用具の補充)

槻井泉神社の湧水

「憩いの場」の成功事例と位置付けられる→ひと気のない井戸を「憩いの場」にするには、
当該井戸のある「**コミュニティ（町会）にも働きかける政策が必要**」
→**地域の人々が集まる活動（それぞれの町会の得意な活動）に予算を充てたり、支援する**

鯛萬の井戸

鯛萬の井戸の居心地の良さは、**有志の価値観（「井戸を守ることは人を守ること」という規範意識）**
10年後を見据えて、この価値観（規範意識）を地域住民に**共有・体感する場をつくり担い手を育てる**

政策提言：どうすれば水場を「憩いの場」にできるのか？

ひと気のない井戸



2つの方法

①コミュニティ（町会）を育てる

②規範意識を持つ有志を育てる

所有意識が居心地の
よい水場をつくる



地域の憩いの場

水場を支える人と組織を支援する政策を打つ

▶ 2030年までにたくさんの水場が
「地域の憩いの場」となるよう一緒にさせていただきませんか？